

ハケンのホント
ハケンのホンネ

派遣社員WEBアンケート調査【詳細結果】

■調査実施要領

調査名 : 「派遣社員WEBアンケート調査」

実施時期 : 2018年9月19日～2018年11月19日

調査対象 : 現在派遣で働いている方及び過去3年未満の間に派遣で働いていたことがある方

実施方法 : WEBアンケートページ(パソコン、スマホ等)に直接入力し、WEB送信により回答

告知方法 : 協会ホームページ、会員から派遣社員への依頼、会員ホームページへのバナーリンク、
協力団体・企業のホームページへのバナーリンク及びメールマガジン

※協力依頼: 当協会会員、はけんけんぽ、リクナビ派遣、エン・ジャパン、はたらこねっと

回収数 : 回収総数6,259人

そのうち、「現在、派遣で働いている」と回答した4065人(56.9%)の回答結果を以下に記載

派遣社員の業務

<業務の区分>

「現在従事している主な業務」について、下記の通り「オフィス系」「営業・販売・サービス系」「IT技術・通信系」「クリエイティブ系」「製造・軽作業系」「その他」の6つのカテゴリーに分類して集計しています。

オフィス系

OA事務、英文事務、PCオペレーター、データ入力、通訳、翻訳、速記、秘書、ファイリング、経理事務(財務処理)、貿易・国際業務、営業事務(国内取引文書作成)、受付・案内、庶務事務、その他オフィス業務、金融事務(融資・為替等の後方事務)、資産運用提案業務、その他金融業務(窓口・接客等の業務)、等

営業・販売・サービス系

デモンストレーション(高度のスキルが必要な機械の紹介及び説明)、テレマーケティングの営業、セールスエンジニアの営業、その他営業・販売・サービス業務、オンライン取引コールセンター業務、証券営業、等

IT技術・通信系

ソフトウェア開発、システムエンジニア・プログラマー、機械設計(CADオペレーター等)、ネットワーク構築、WEB作成、OAインストラクター(ユーザーサポート・ヘルプデスクを含む)、その他IT技術・通信系業務、等

クリエイティブ系

制作・編集・校正、広告デザイン、インテリアコーディネータ、DTPデザイン、WEBデザイン、CGデザイン、その他クリエイティブ業務、等

製造・軽作業系

製造(ライン業務)、製造(生産管理・品質管理等)、各種運転手、軽作業(会場設営・引越し等)、倉庫内作業、その他製造・軽作業業務、等

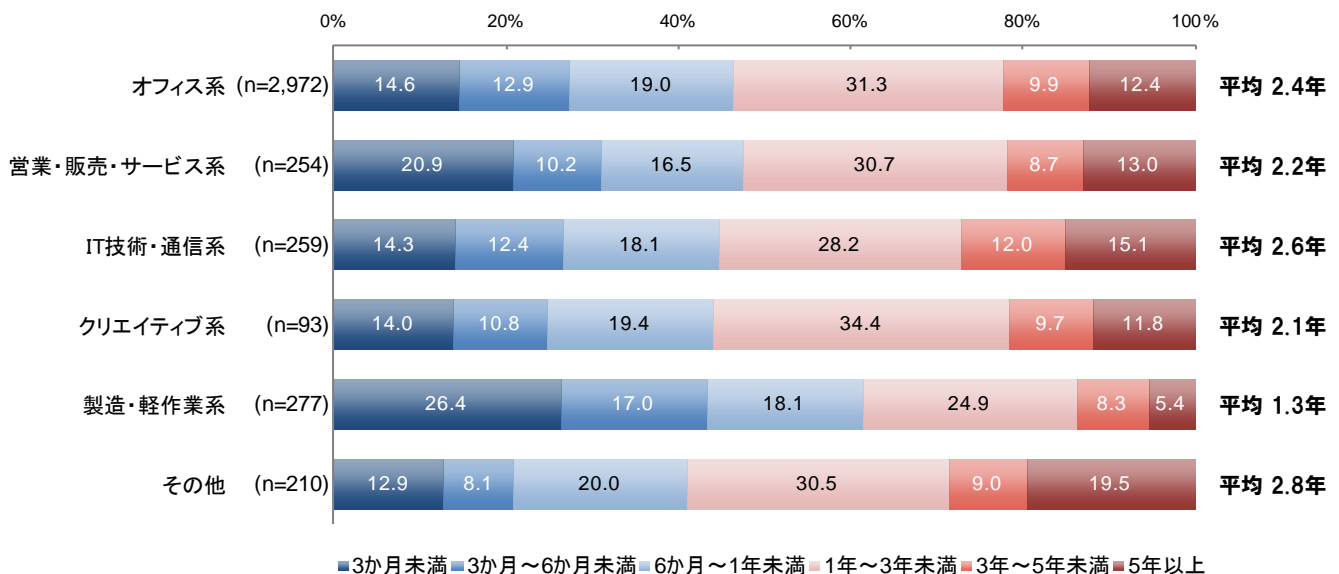
その他

建築物清掃、駐車場管理等、添乗、市場調査、建築設備運転、点検、整備、研究開発、事業の実施体制の企画、立案、放送関連業務、医療事務、医療関連業務、看護関連業務、介護・福祉関連業務、その他専門職、等

●「現在の業務」と「現在の派遣先での通算派遣就業期間」

通算期間を平均で見ても「その他」(2.8年)がトップ、次いで「IT技術・通信系」(2.6年)、「オフィス系」(2.4年)が長く、「製造・軽作業系」(1.3年)は短い期間となっています。

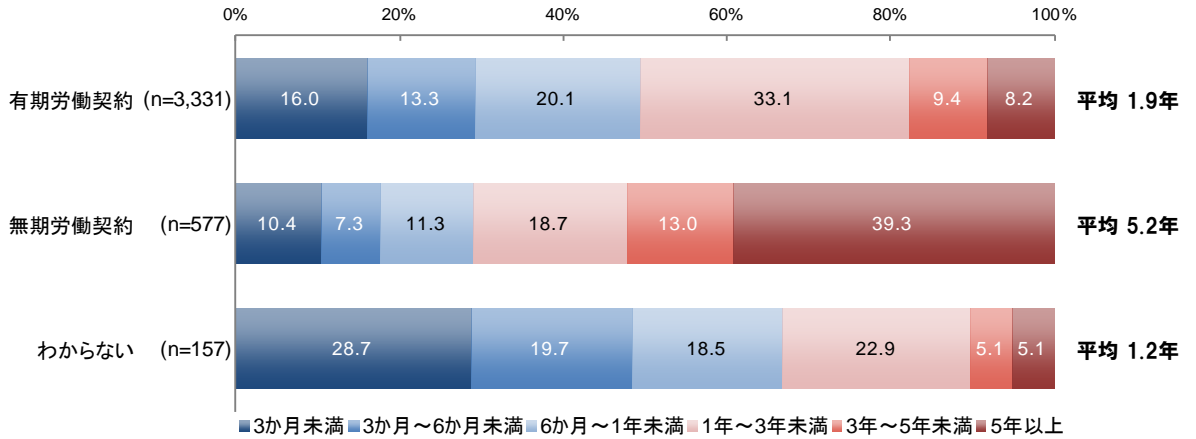
【図表1】現在の業務別「現在の派遣先での通算派遣就業期間」[NA] N=4,065



●「派遣会社との労働契約期間の定め」と「現在の派遣先での通算派遣就業期間」

有期労働契約である人より無期労働契約である人の方が、現在の派遣先における通算就業期間が長く、平均は5.2年となっています。

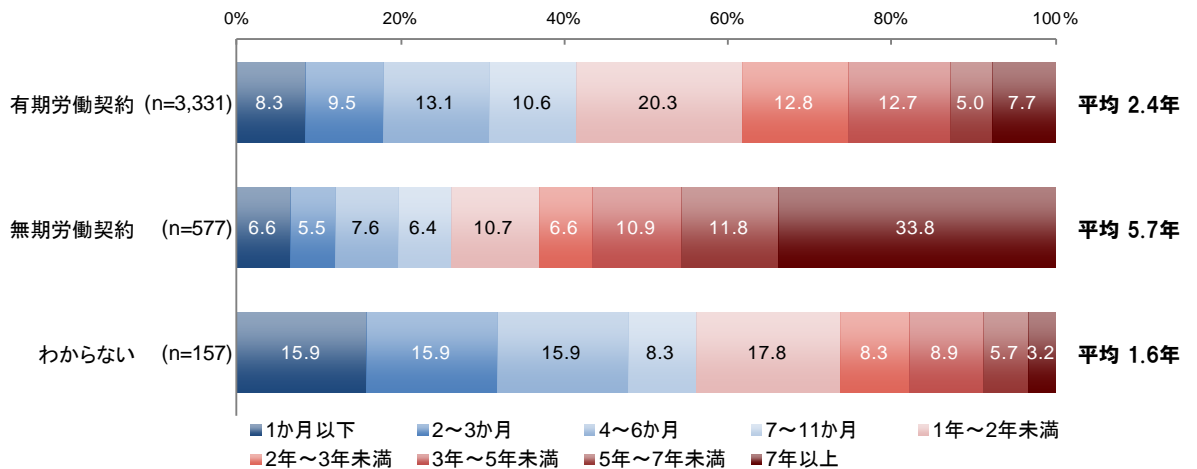
【図表2】派遣会社との労働契約期間の定め別「現在の派遣先での通算派遣就業期間」[NA] N=4,065



●「派遣会社との労働契約期間の定め」と「派遣会社での通算雇用期間(勤続期間)」

派遣先での通算就業期間同様、派遣会社での通算雇用期間についても、無期労働契約の人の方が長い傾向が見られます。平均は5.7年です。

【図表3】派遣会社との労働契約期間の定め別「派遣会社での通算雇用期間(勤続期間)」[NA] N=4,065

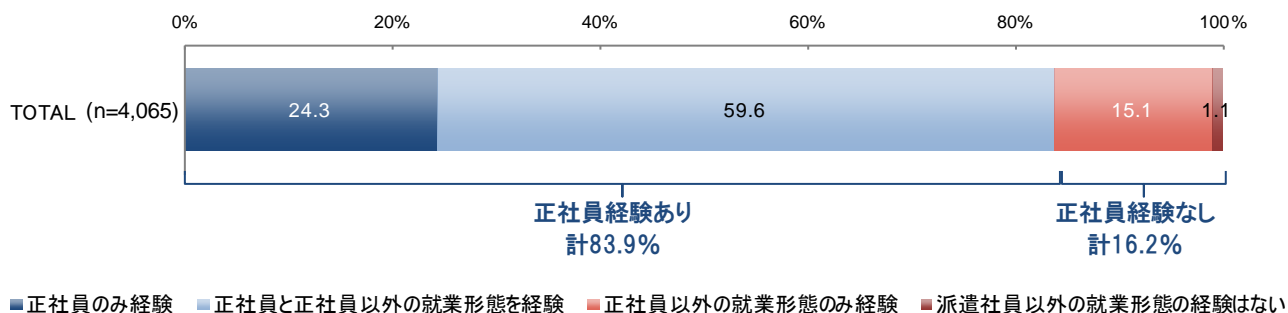


これまでのキャリア

●派遣以外の経験就業形態パターン

派遣以外に経験した就業形態で最も多いのは「正社員と正社員以外の就業形態を経験」したパターンで59.6%です。「正社員のみ経験」(24.3%)と合わせると、8割超の人がこれまでに正社員を経験しています。

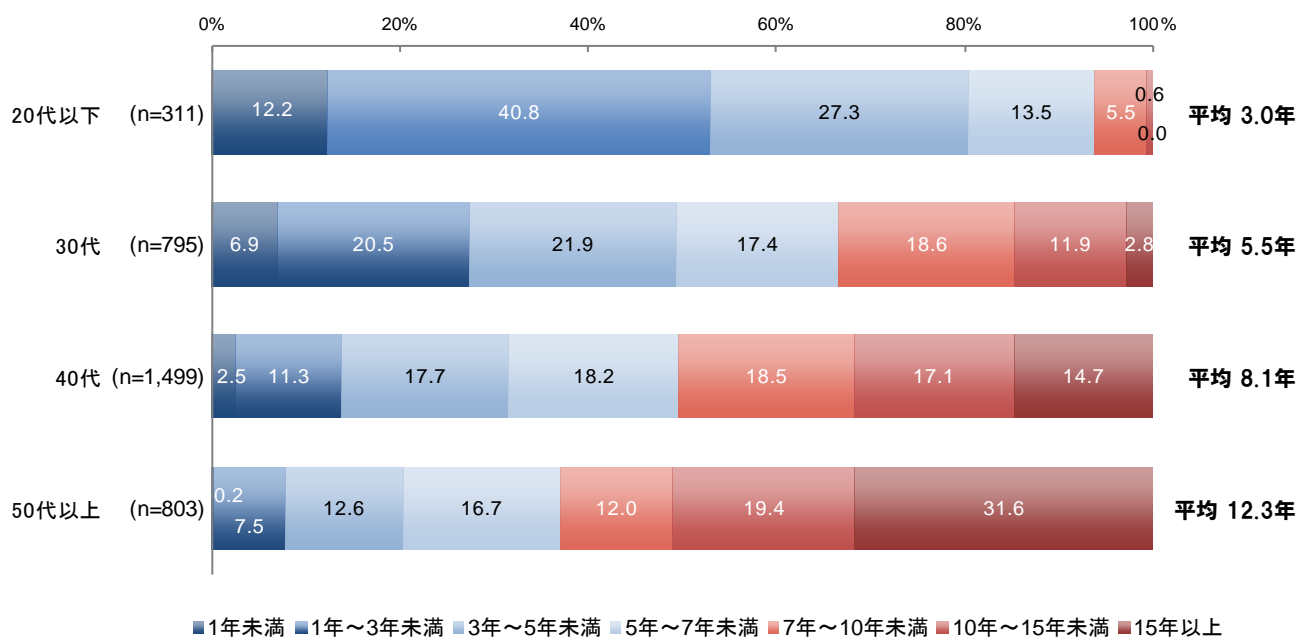
【図表4】派遣以外の経験就業形態パターン[SA] N=4,065



●「年齢」と「正社員での通算就業期間」

正社員で就業経験がある人の「正社員での通算就業期間」を年齢別の平均で見ると、年齢が上がるほどその期間は長くなっており、最も長いのは50代以上で平均12.3年となっています。20代以下は平均して3.0年の正社員経験です。

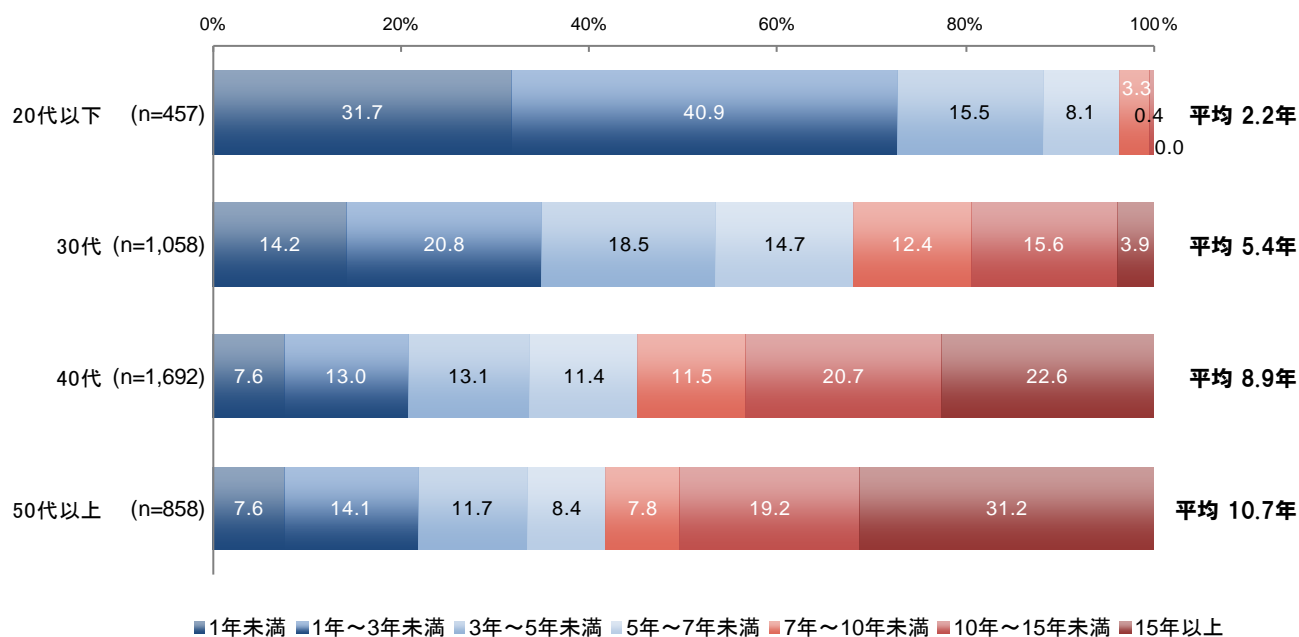
【図表5】年齢別「正社員での通算就業期間」[NA] N=3,408(正社員で就業経験がある人)



●「年齢」と「派遣での通算就業期間」

「派遣での通算就業期間」を年齢別の平均で見ると、50代以上が10.7年と最も長く、次いで40代の8.9年と続きます。

【図表6】年齢別 「派遣での通算就業期間」[NA] N=4,065

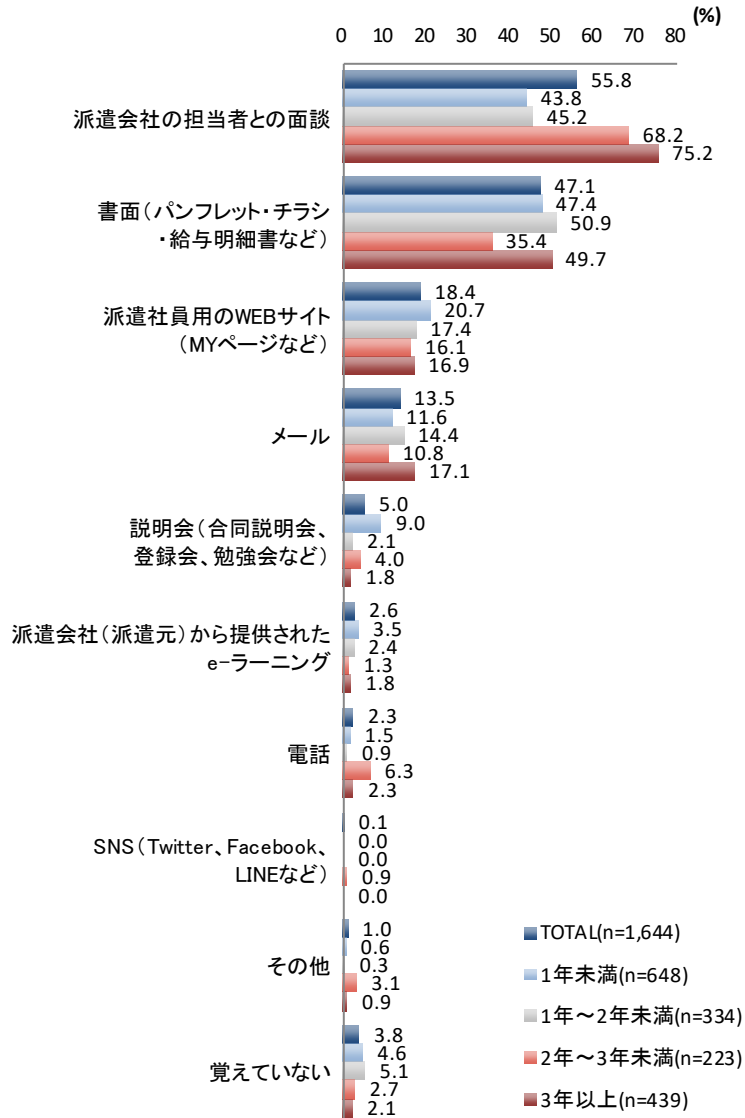


雇用安定措置

●雇用安定措置についての説明・通知の方法

派遣会社からの「雇用安定措置」の説明・通知の方法を現在の派遣先での通算期間別に見ると、通算期間3年以上の人では「派遣会社の担当者との面談」(75.2%)が比較的高くなっています。

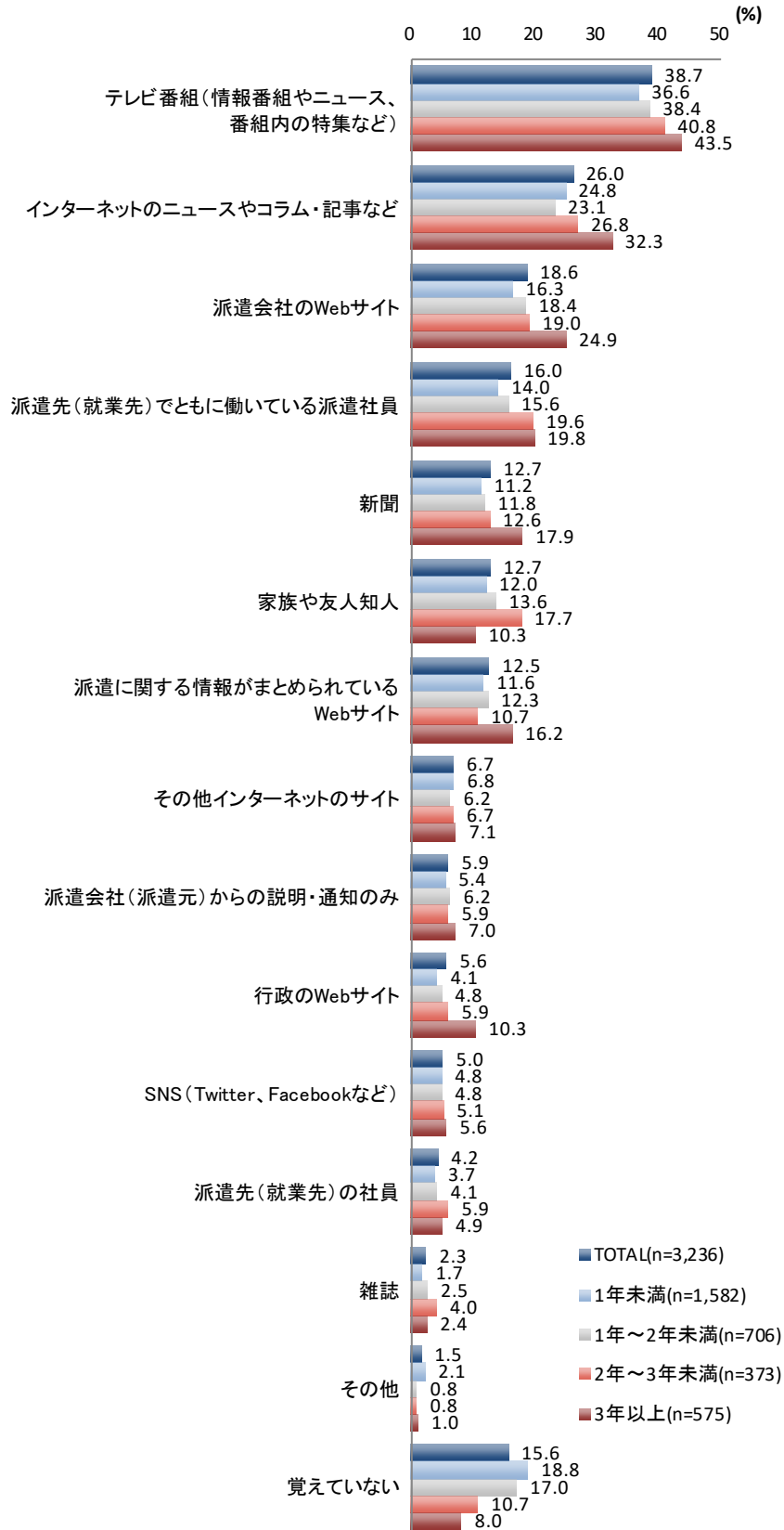
【図表7】現在の派遣先での通算期間別「雇用安定措置」説明・通知の方法[MA](有期労働契約のうち、派遣会社から説明があった人) N=1,644



●雇用安定措置への接触方法

「雇用安定措置」について派遣会社からの説明・通知以外で接触した情報源は、通算期間3年以上の人では、3年未満の人と比較して、より多くの情報源に接触している様子がうかがえます。

【図表8】現在の派遣先での通算期間別「雇用安定措置」接触した情報源[MA](有期労働契約のうち、雇用安定措置を知っている人) N=3,236



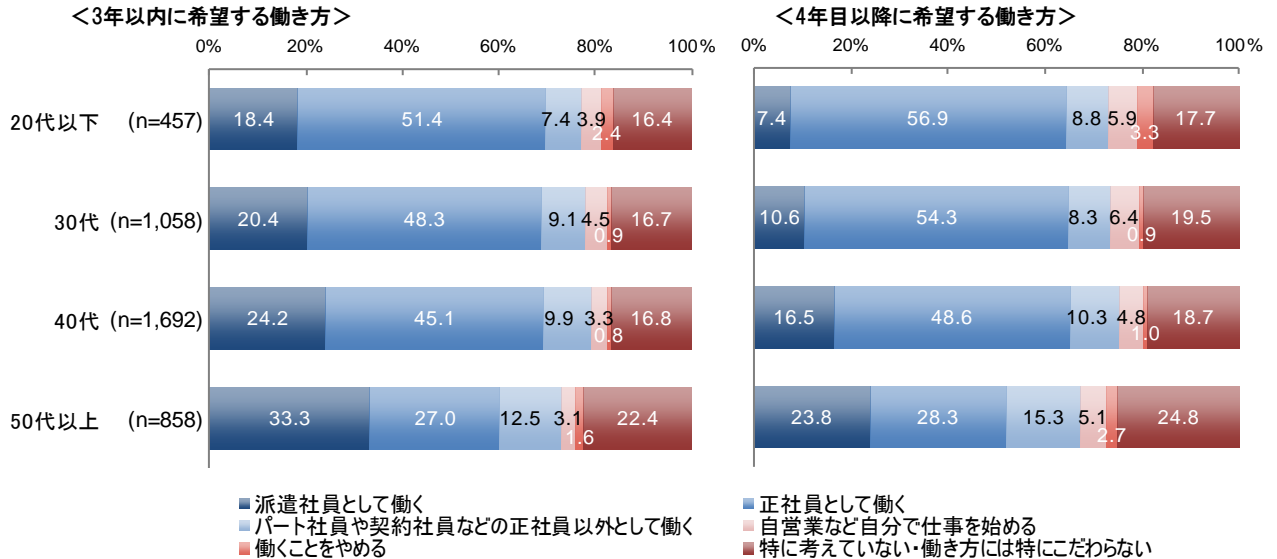
今後希望する働き方

※「正社員」には「無期雇用派遣」も含む

●「年齢」と「今後の働き方の希望」

今後の働き方の希望を年齢別で見ると、3年以内に希望する働き方では、「派遣社員として働く」ことを希望する人は年齢が高くなるにつれて割合が高くなり、50代以上では3割超(33.3%)となっています。
4年目以降に希望する働き方でも、3年以内に希望する働き方と同様の傾向ですが、「正社員として働く」ことを希望する割合が3年以内に希望する働き方よりも増え、30代以下では5割を超えています。(20代以下56.9%、30代54.3%)

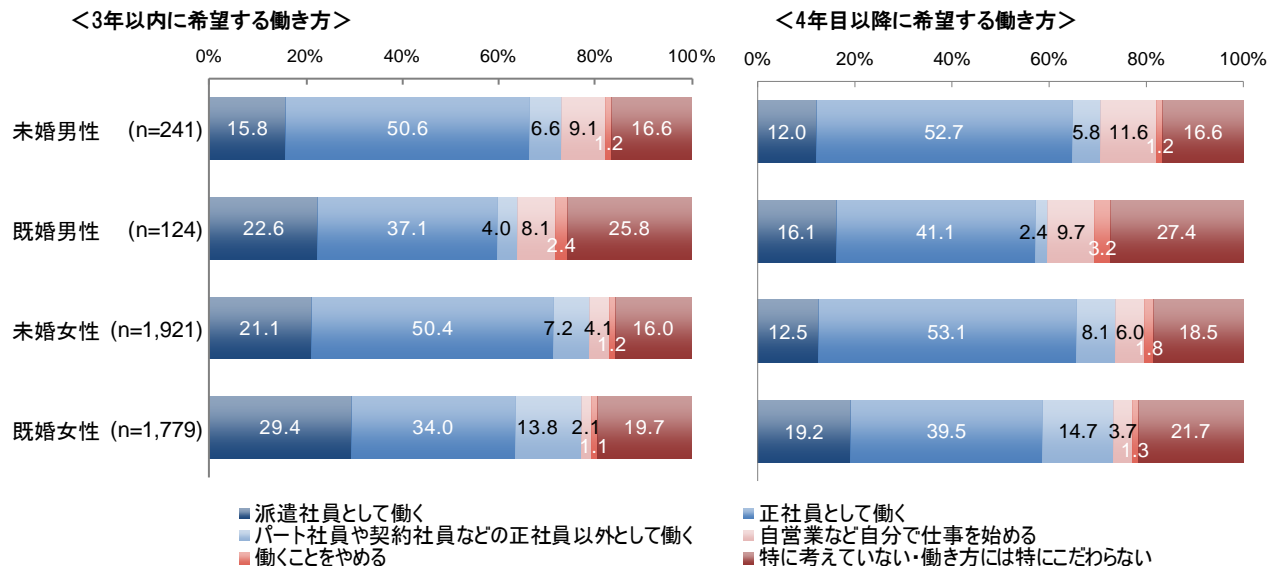
【図表9】年齢別「今後の働き方の希望」[SA] N=4,065



●「性・未婚」と「今後の働き方の希望」

性・未婚別では、3年以内に希望する働き方では、「派遣社員として働く」ことを希望する人は既婚女性で3割(29.4%)と他の属性に比べて高くなっています。
4年目以降に希望する働き方では、男女とも未婚者において、「正社員として働く」ことを希望する人が既婚者に比べて高くなっています。(未婚男性52.7%、未婚女性53.1%)

【図表10】性・未婚別「今後の働き方の希望」[SA] N=4,065

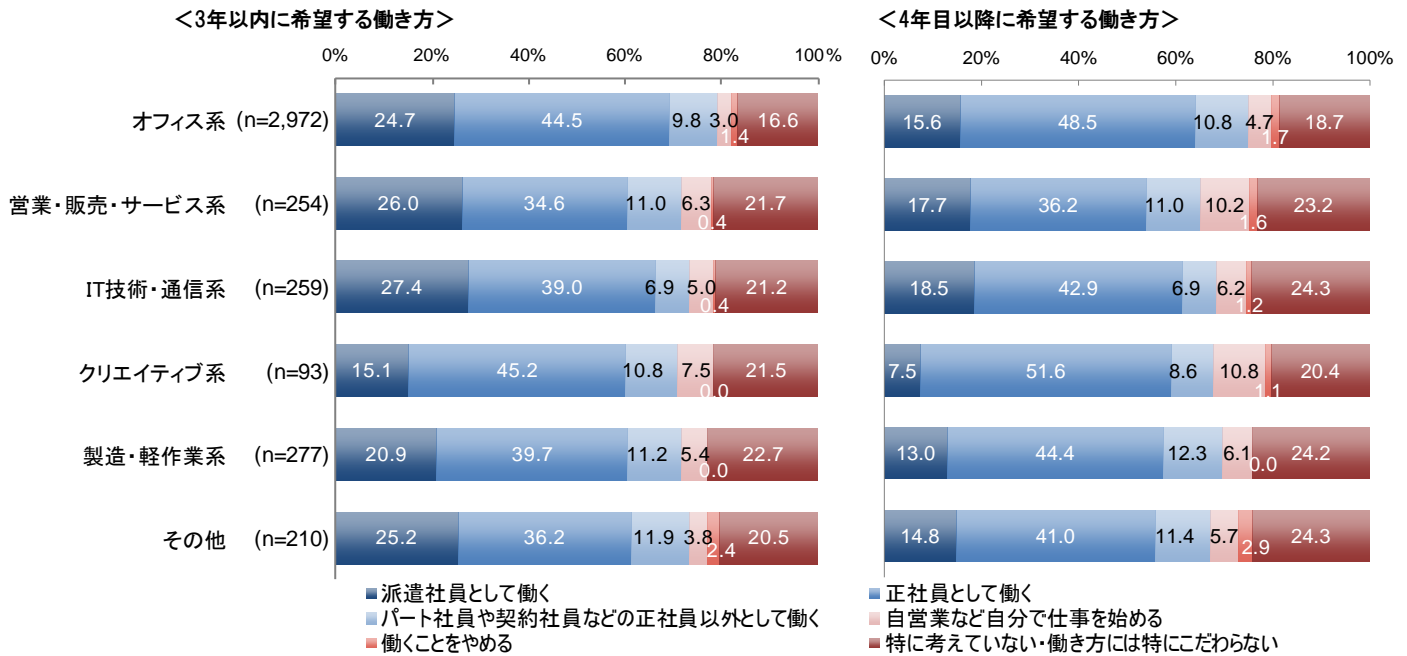


●「現在の業務」と「今後の働き方の希望」

現在の業務別では、3年以内に希望する働き方で、「派遣社員として働く」ことを希望する人はクリエイティブ系を除くすべての業務で20%を超えています。

4年目以降に希望する働き方では、どの業務でも、「正社員として働く」ことを希望する人が、3年以内に希望する働き方と比較して高くなっています。

【図表11】現在の業務別「今後の働き方の希望」[SA] N=4,065

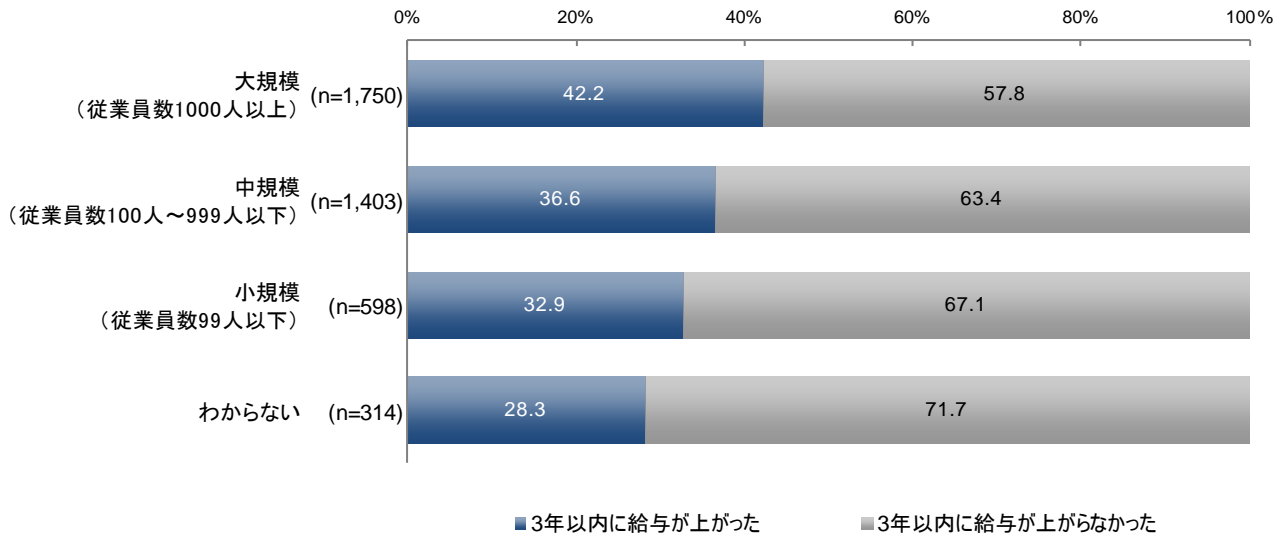


昇給経験の有無

●「現在の派遣先の会社規模」と「給与が上がった経験」

派遣先の会社規模が大きければ大きいほど「3年以内に給与が上がった」割合が高く、「大規模(従業員数1000人以上)」では4割超(42.2%)となっています。

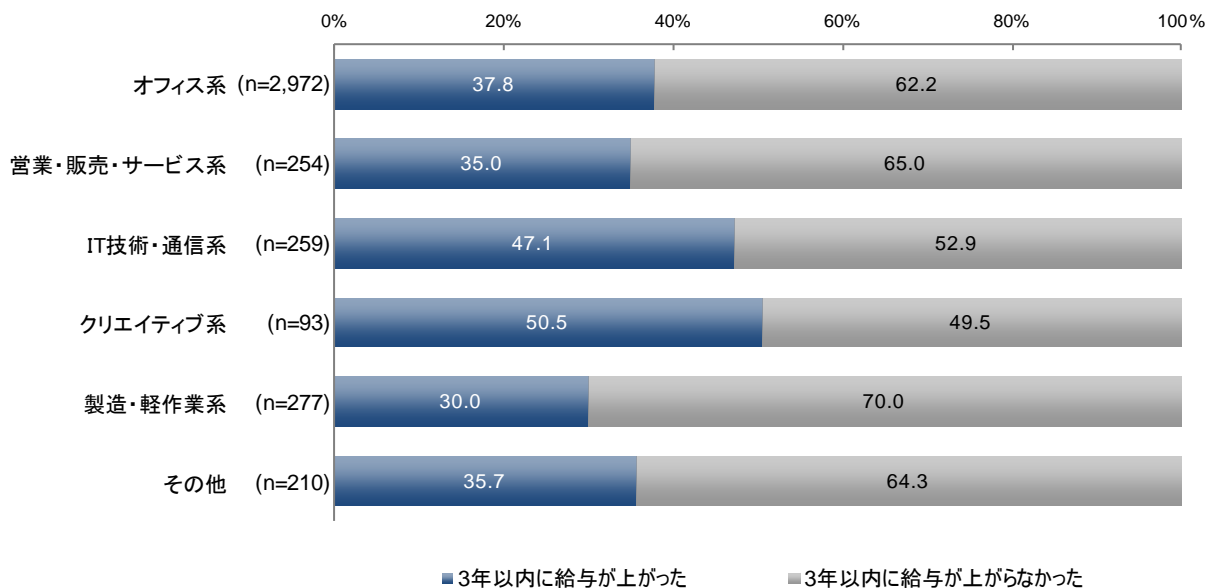
【図表12】現在の派遣先の会社規模別 「(3年以内に)給与が上がった経験」[SA] N=4,065



●「現在の業務」と「給与が上がった経験」

現在の業務がクリエイティブ系の人約5割(50.5%)が「3年以内に給与が上がった」経験があると回答しており、他の業務に比べて高い割合になっています。一方で製造・軽作業系は3割(30.0%)にとどまっています。

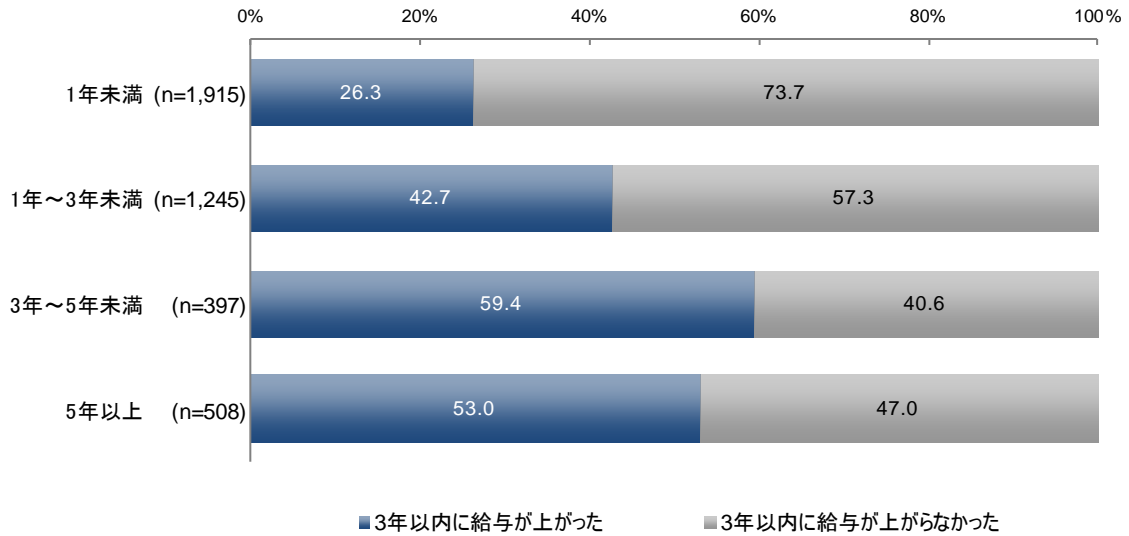
【図表13】現在の業務別 「(3年以内に)給与が上がった経験」[SA] N=4,065



●「現在の派遣先での通算派遣就業期間」と「給与が上がった経験」

現在の派遣先における通算就業期間が長くなるにつれて、「3年以内に給与が上がった」経験のある割合が高くなる傾向が見られ、「3年～5年未満」でピーク(59.4%)となっていますが、5年以上は「3年～5年未満」よりも低くなっています。

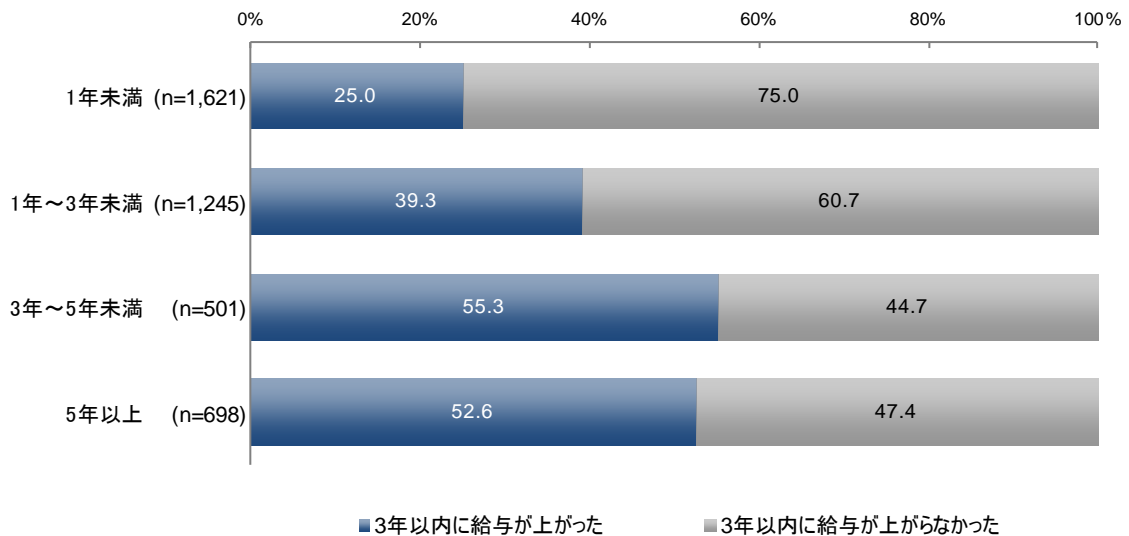
【図表14】現在の派遣先での通算派遣就業期間別「(3年以内に)給与が上がった経験」[SA] N=4,065



●「派遣会社での通算雇用期間(勤続期間)」と「給与が上がった経験」

「現在の派遣先での通算派遣就業期間」同様、派遣会社での通算雇用期間が長くなるにつれて「3年以内に給与が上がった」人の割合が高くなる傾向が見られ、「3年～5年未満」でピーク(55.3%)となっています。

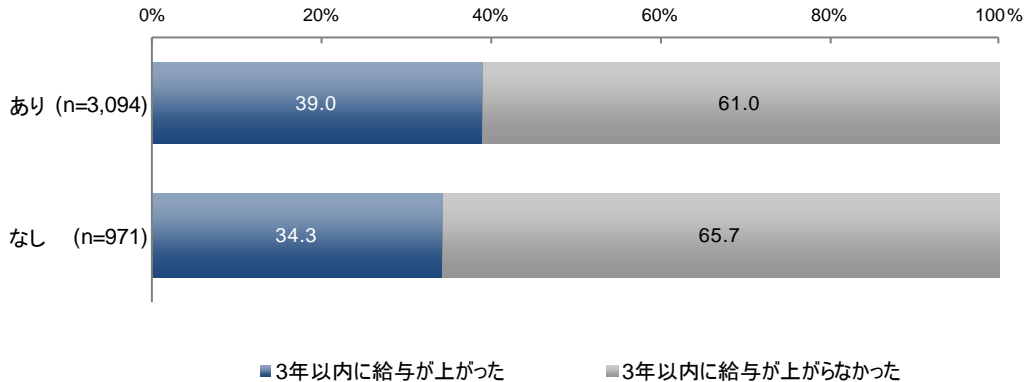
【図表15】派遣会社での通算雇用期間(勤続期間)別「(3年以内に)給与が上がった経験」[SA] N=4,065



●「派遣会社からの能力開発・キャリア形成支援の有無」と「給与が上がった経験」

派遣会社から能力開発・キャリア形成支援を提供されている人では、「3年以内に給与が上がった」人が39.0%となっており、提供されていない人よりも高い割合となっています。

【図表16】派遣会社からの能力開発・キャリア形成支援の有無別「(3年以内に)給与が上がった経験」[SA] N=4,065

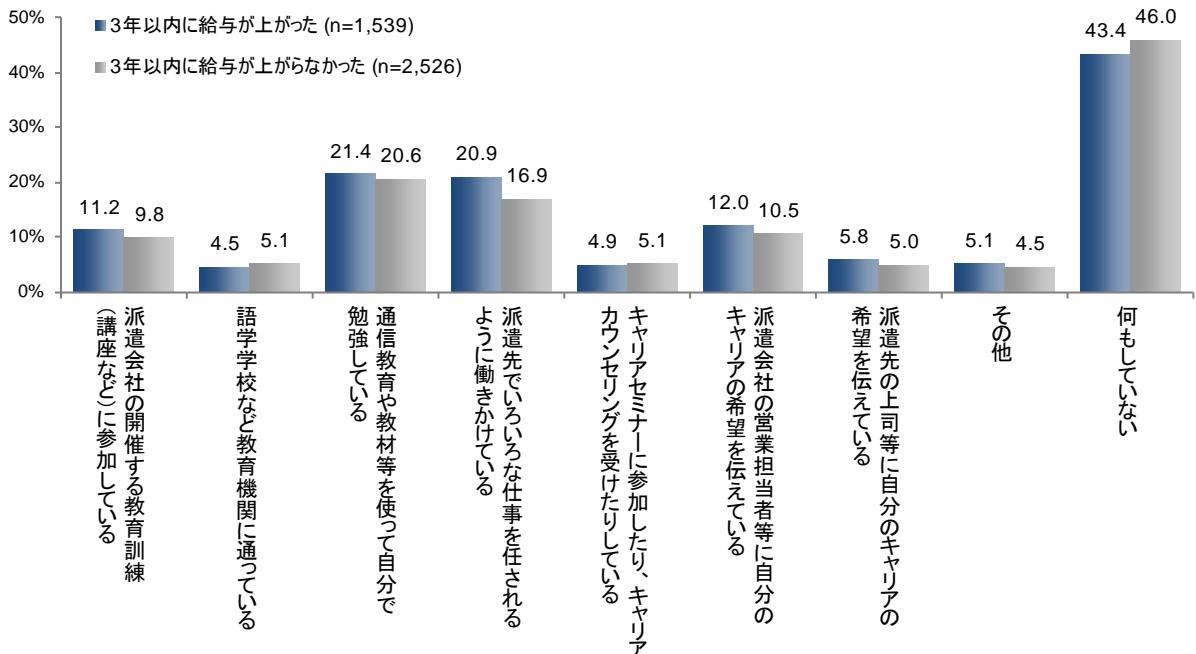


※「あり」「なし」の定義については、「派遣会社からの能力開発・キャリア形成支援の提供」(13ページの説明文)の通りに、支援「あり」「なし」の2つのカテゴリーに分けて集計しています。

●「給与が上がった経験」と「能力を高めるために取り組んでいること」

3年以内に給与が上がった経験のある人が能力を高めるために取り組んでいることは、「通信教育や教材等を使って自分で勉強している」(21.4%)が最も高く、「派遣先でいろいろな仕事を任されるように働きかけている」(20.9%)が続きます。また、様々な取り組みのうち、「派遣先でいろいろな仕事を任されるように働きかけている」は、給与が上がった経験のある人の方がやや高い傾向が見られます。

【図表17】給与が上がった経験別「能力を高めるために取り組んでいること」[MA] N=4,065



派遣会社からの能力開発機会の提供

「派遣会社からの能力開発・キャリア形成支援の提供」について、下記の通り「あり」「なし」の2つのカテゴリーに分けて集計しています。

あり

派遣会社(派遣元)による有給かつ受講料無料で提供、或いは給与が支給されない又はは受講料有料で提供される、eラーニングによる教育訓練(OA・語学・自己啓発・キャリアアップ講座など)、講師による講座(OA・語学・自己啓発など)資格取得支援制度、提携スクール(教育機関など)、キャリアカウンセリングをいずれかでも提供されていると答えた人

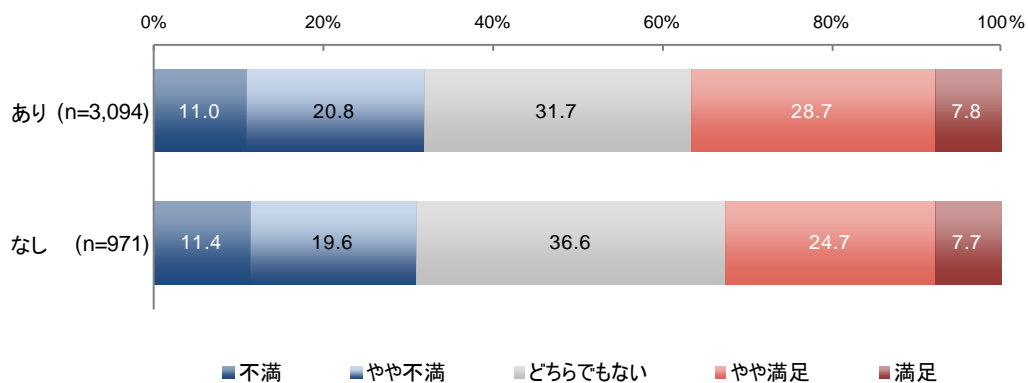
なし

上記の支援の提供を受けていないと答えた人

●「派遣会社からの能力開発・キャリア形成支援の有無」と「仕事の内容・やりがいの満足度」

派遣会社から何らかの能力開発やキャリア形成の支援を受けている人の方が、「仕事の内容・やりがい」に対する満足度が比較的高く、4割近く(36.5%)が「やや満足」あるいは「満足」と回答しています。

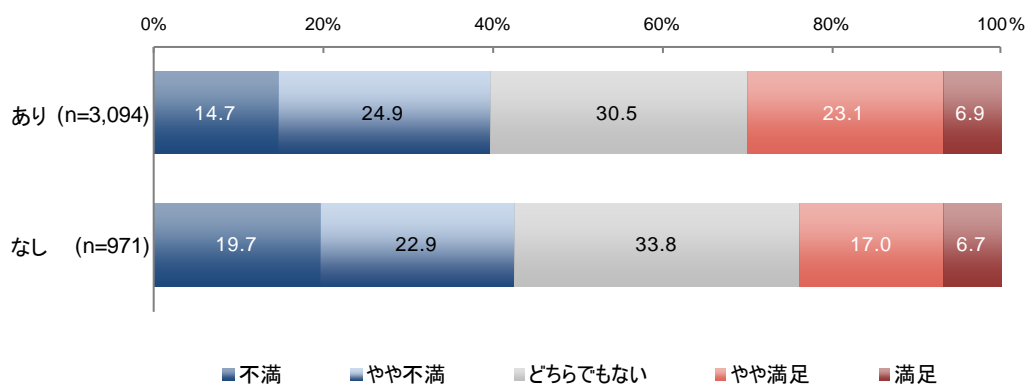
【図表18】派遣会社からの能力開発・キャリア形成支援の有無別 「仕事の内容・やりがいの満足度」[SA] N=4,065



●「派遣会社からの能力開発・キャリア形成支援の有無」と「派遣会社の支援の満足度」

「仕事の内容・やりがい」に対する満足度同様、「派遣会社の支援」についても、能力開発やキャリア形成の支援を受けている人の方が満足度が高い傾向が見られます。

【図表19】派遣会社からの能力開発・キャリア形成支援の有無別 「派遣会社の支援の満足度」[SA] N=4,065

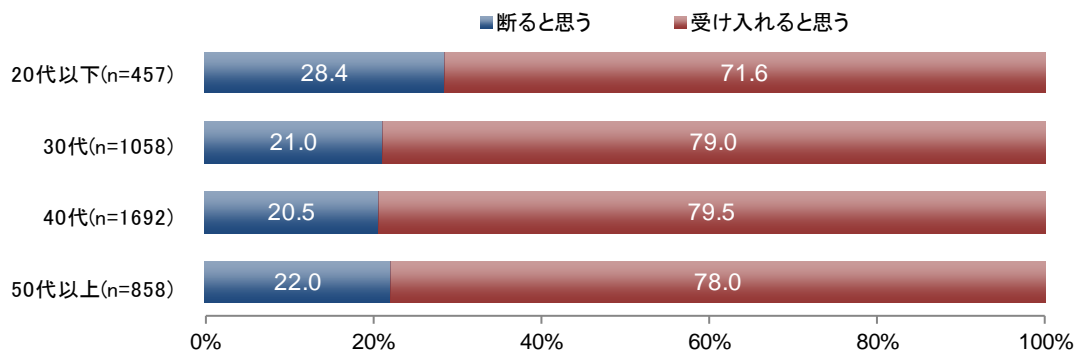


処遇条件別 直接雇用を打診された時の対応

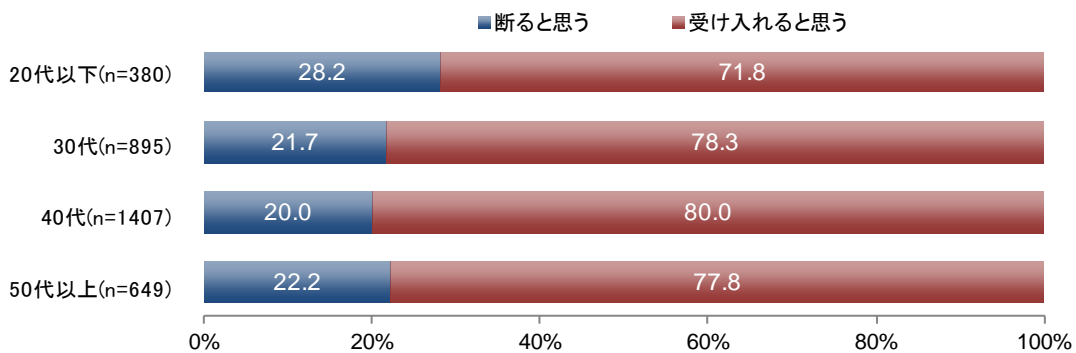
●「派遣会社との労働契約」と「年代」-処遇が上がる場合-

現在の派遣先から直接雇用の打診をされた場合、年代別にみた処遇が上がる条件での打診では20代は7割(71.6%)、30代以上のほぼ8割(30代79.0%、40代79.5%、50代以上78.0%)が「受け入れると思う」と回答しています。

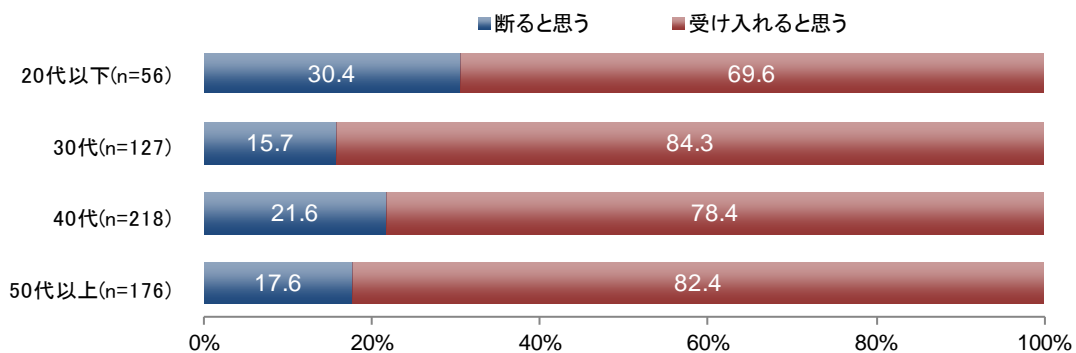
【図表20】年代別 処遇が上がる条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=4,065



【図表21】年代別 処遇が上がる条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=3,331 (有期労働契約の人)



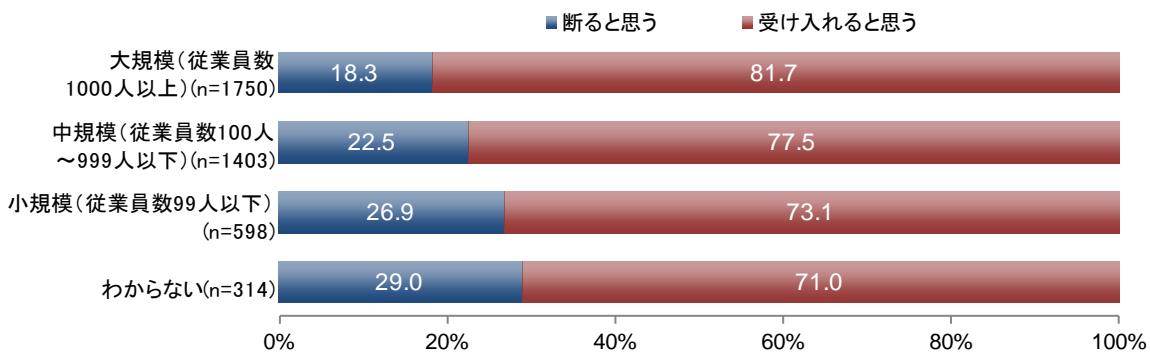
【図表22】年代別 処遇が上がる条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=577 (無期労働契約の人)



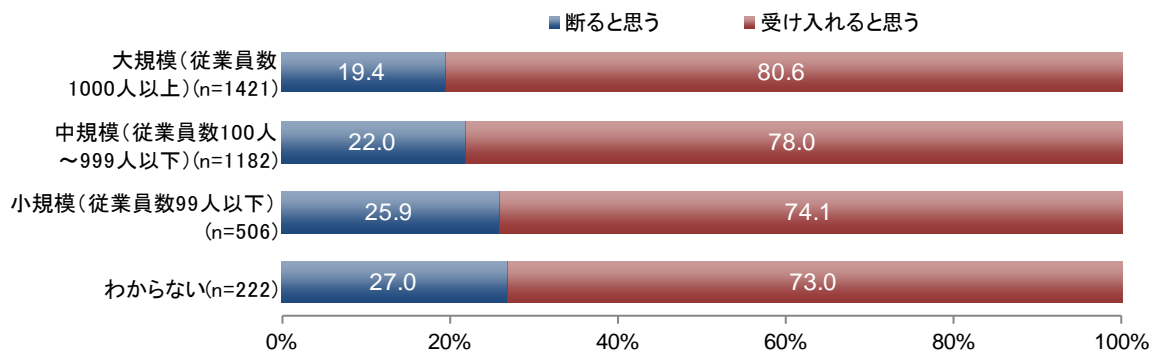
●「派遣会社との労働契約」と「派遣先の会社規模」-処遇が上がる場合-

派遣先の会社規模別にみた、処遇が上がる条件での打診では、会社規模が大きいほど「受け入れると思う」と答える割合が高くなっています。
大規模(従業員数1000人以上)では、有期労働契約(80.6%)に比べて無期労働契約(84.9%)の方が「受け入れると思う」と回答する割合が高くなっています。

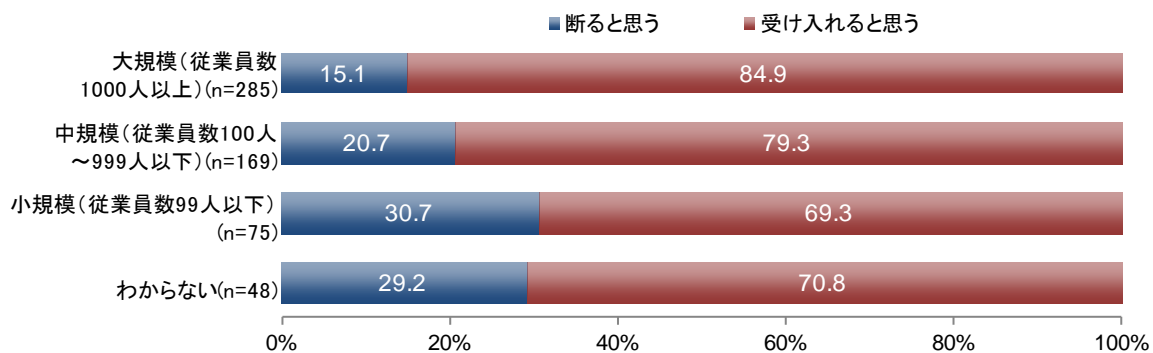
【図表23】派遣先の会社規模別 処遇が上がる条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=4,065



【図表24】派遣先の会社規模別 処遇が上がる条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=3,331(有期労働契約の人)



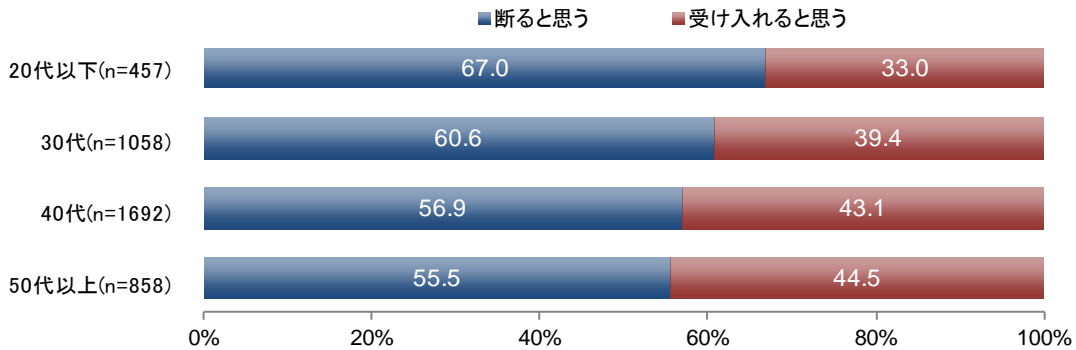
【図表25】派遣先の会社規模別 処遇が上がる条件で直接雇用を打診されたときの対応[SA] N=577(無期労働契約の人)



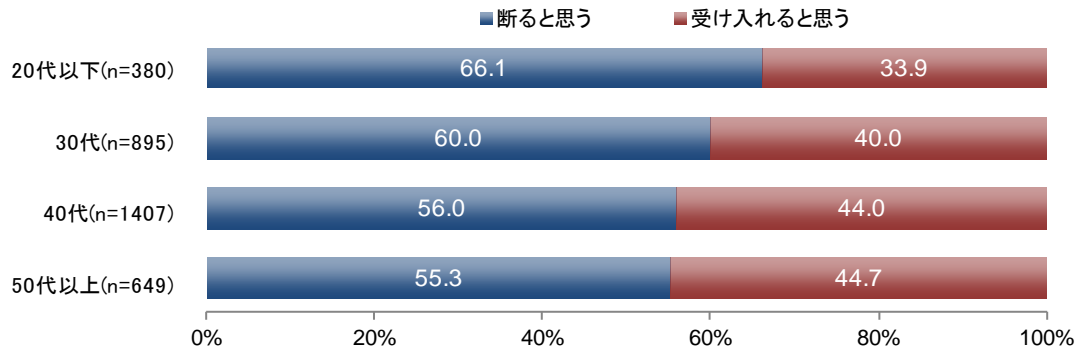
●「派遣会社との労働契約」と「年代」-処遇が変わらない場合-

年代別にみた、処遇が変わらない条件での直接雇用の打診では、20代は67.0%、30代でも60.6%が「断ると思う」と回答しています。特に20代では、有期労働契約の人よりも無期労働契約の人の方が、「断ると思う」と回答する割合が高くなっています。

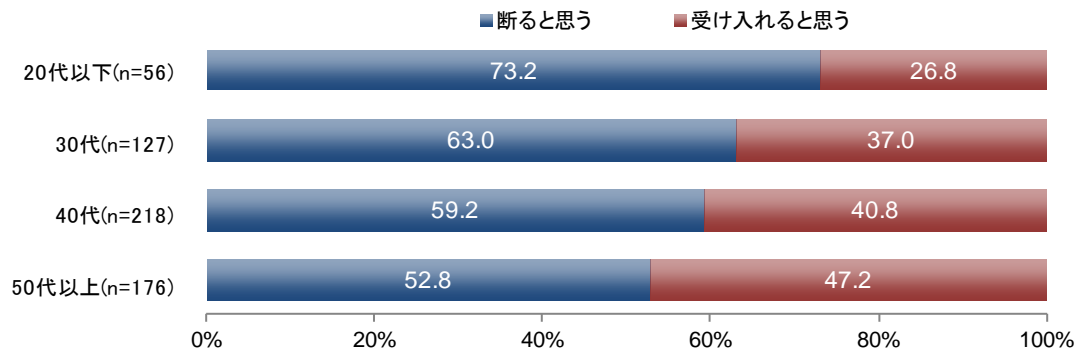
【図表26】年代別 処遇が変わらない条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=4,065



【図表27】年代別 処遇が変わらない条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=3,331 (有期労働契約の人)



【図表28】年代別 処遇が変わらない条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=577 (無期労働契約の人)

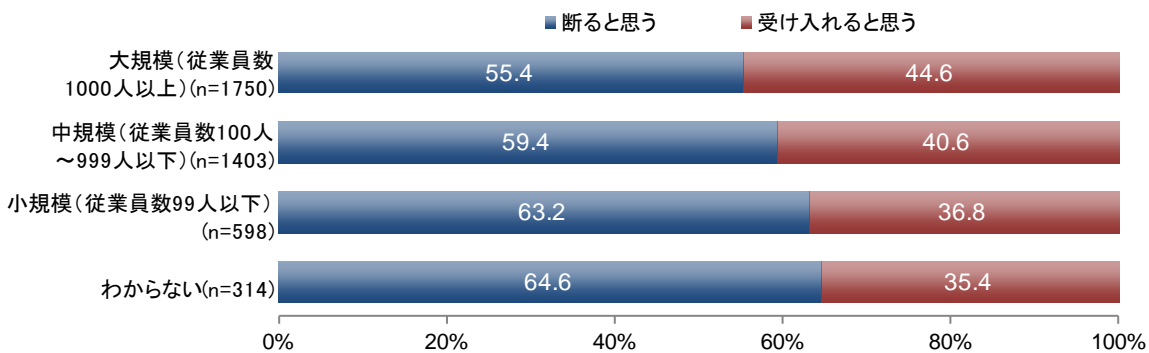


●「派遣会社との労働契約」と「派遣先の会社規模」-処遇が変わらない場合-

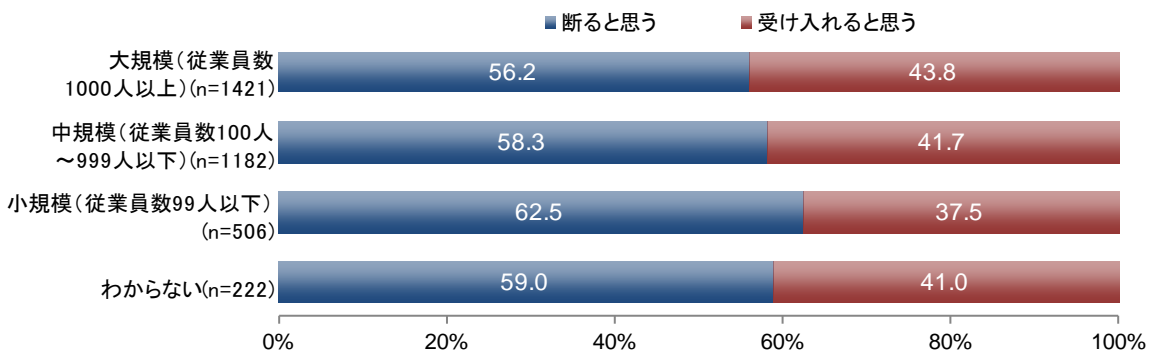
派遣先の会社規模別にみた、処遇が変わらない条件での直接雇用の打診では、大規模(従業員数1000人以上)では半数以上(55.4%)が「断ると思う」と回答しています。

有期労働契約・無期労働契約で比較すると、大規模(従業員数1000人以上)ではどちらも「断ると思う」と回答する割合は5割程度ですが、中規模以下では無期労働契約の人の方が、「断ると思う」と答える割合が比較的高くなっています。

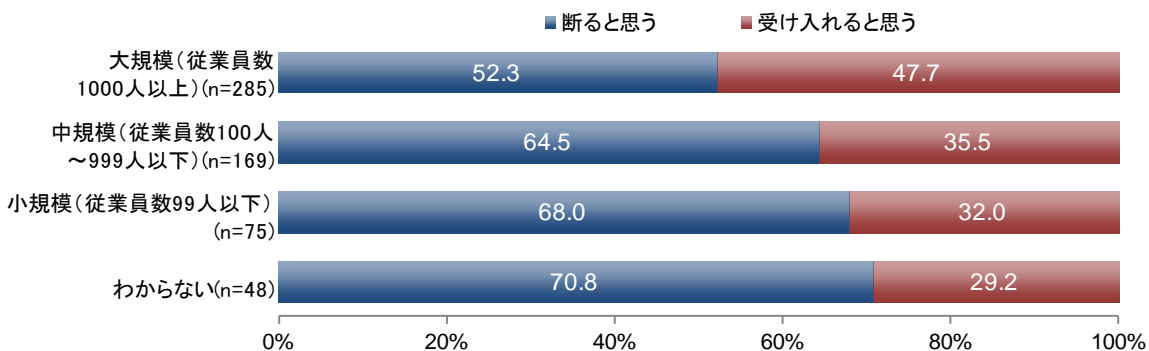
【図表29】派遣先の会社規模別 処遇が変わらない条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=4,065



【図表30】派遣先の会社規模別 処遇が変わらない条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=3,331 (有期労働契約の人)



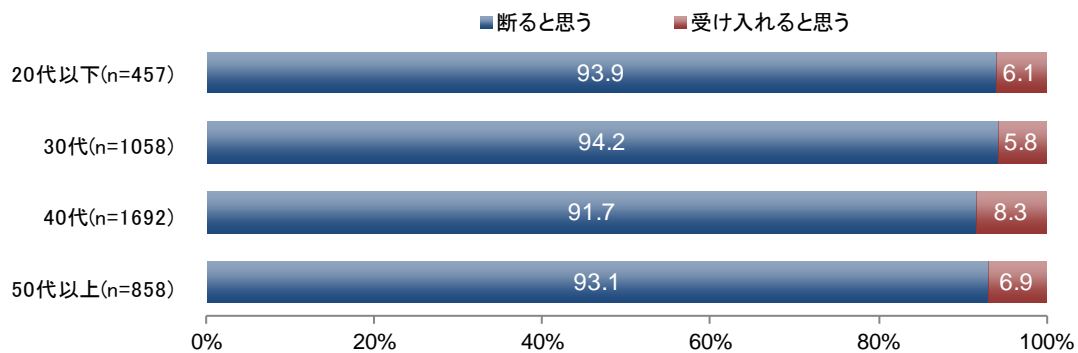
【図表31】派遣先の会社規模別 処遇が変わらない条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=577 (無期労働契約の人)



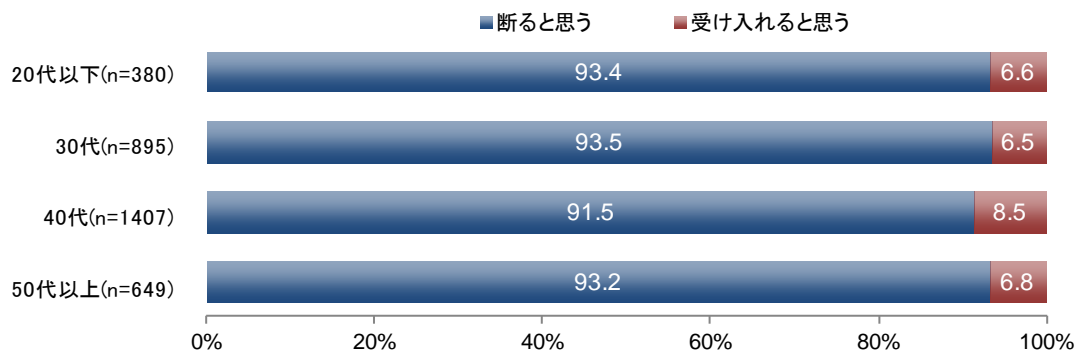
●「派遣会社との労働契約」と「年代」-処遇が下がる場合-

年代別にみた、処遇が下がる条件での直接雇用の打診では、どの年代も9割以上が「断ると思う」と回答しています。特に無期労働契約の人では、20代・30代で「断ると思う」と回答する割合が他の年代に比べて高くなっています。

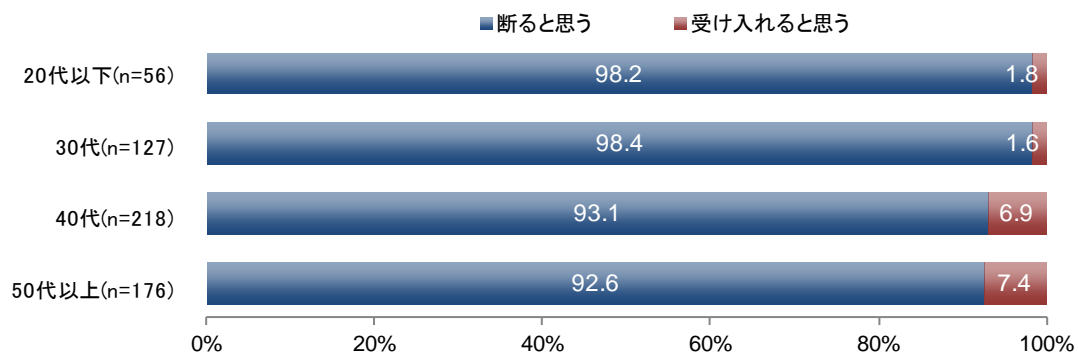
【図表32】年代別 処遇が下がる条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=4,065



【図表33】年代別 処遇が下がる条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=3,331 (有期労働契約の人)



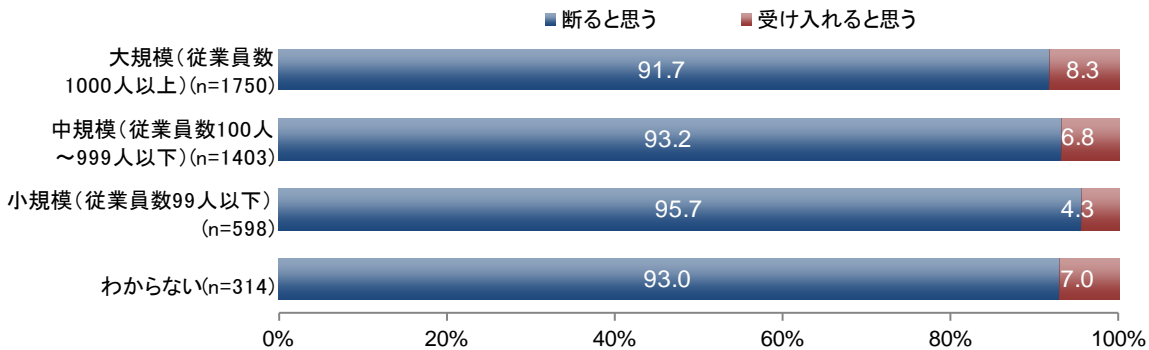
【図表34】年代別 処遇が下がる条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=577 (無期労働契約の人)



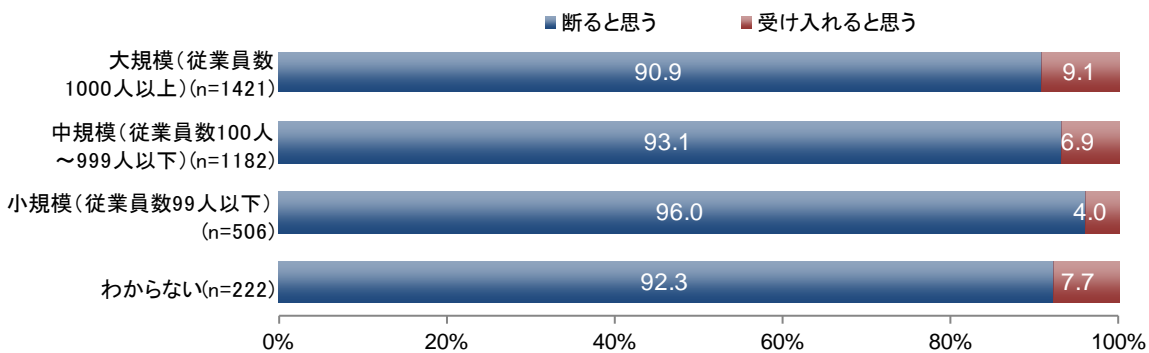
●「派遣会社との労働契約」と「派遣先の会社規模」-処遇が下がる場合-

派遣先の会社規模別にみた、処遇が下がる条件での直接雇用の打診では、どの会社規模でも9割以上が「断ると思う」と回答しています。有期労働契約・無期労働契約で比較しても、この傾向は変わりません。

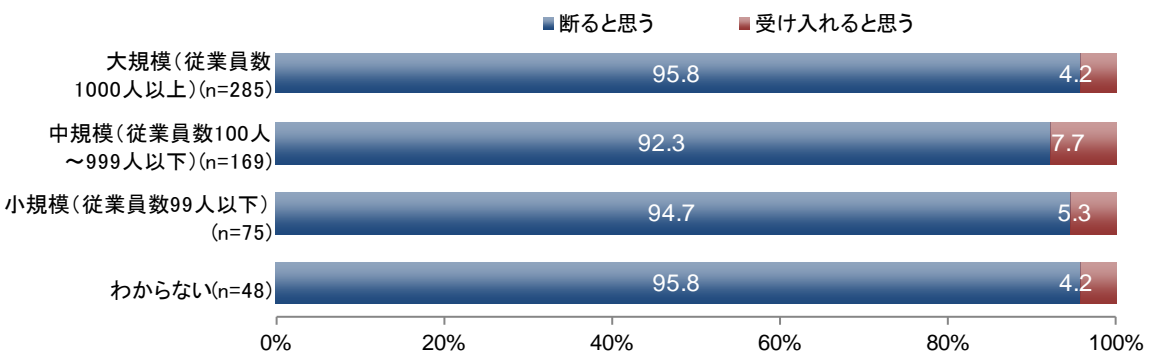
【図表35】派遣先の会社規模別 処遇が下がる条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=4,065



【図表36】派遣先の会社規模別 処遇が下がる条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=3,331 (有期労働契約の人)



【図表37】派遣先の会社規模別 処遇が下がる条件で直接雇用に打診されたときの対応[SA] N=577 (無期労働契約の人)



本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 日本人材派遣協会 事務局 松坂・臼井

TEL : 03-6744-4130 FAX : 03-6744-4129 e-mail : jigyo@jassa.or.jp